

第1回学年集会

日時：令和3年4月15日（木）7限

場所：体育館

今回は受験生として1年間を過ごす心構えについて3人の先生にお話をさせていただきました。

（1）学校長より

最初に校長先生から「人生は掛け算でつくろう！」というお話をさせていただきました。

「オリンピックのメダリストになるのは100万人に1人。そんな一流選手には天賦の才能が必要。しかし、100人に1人の能力は誰もが努力次第で可能。そのような分野を3つ持つ人は、

$100 \times 100 \times 100 = 100$ 万人に1人の人材になる。どのような能力を身につけるかは、本人の意志とともに偶然の出会いが大切。隣にいる人が100万人に1人の逸材かも。関心を広く持ち、仲間を大切にすることが重要。」生徒達は新たな視点から自分の人生について考えるヒントになったことと思います。



（2）進路支援部長より

次に進路支援部の土肥先生から目標の持ち方や勉強の仕方などについてお話がありました。

- 第1志望を貫き、妥協しない。
- 日常から丁寧に過ごす。（特に書類や言葉遣い）
- 授業を学習の基本とし、夏休みまでに苦手分野を克服する。
- 北高のシステム、先生をうまく利用しよう！

• 「爆発的な伸び」がきっとやってくる！

過去の受験生の具体的な例を挙げながらのお話で、生徒達も真剣に聞いていました。



（3）学年主任より

最後に学年主任の松野先生から「目的を考えて目標を決めよう」というお話がありました。「大学入試は目標であって人生の目的ではない。人生の目的は別のところにある。それは世のため人のために生きること。それが自分の幸せにつながる。」というお話でした。「大学に入っても勉強し続ける人になって欲しい。」という熱いメッセージは生徒の心に響いたことと思います。

